

令和6年度 第1回「ふくふく鹿嶋」運営推進会議

日時 令和6年 4月 25日(木曜日) 15:00～

会場 ふくふく鹿嶋

内容 利用者状況と活動報告

参加者 鹿嶋市議会議員 様
鹿嶋市介護長寿課 様
鹿嶋市なかの地域包括支援センター 様
小山記念病院入退院支援室 様
ケアナース はびねす 様

株式会社 エヌエスサービス 介護事業部 部長
小規模多機能型居宅介護 管理者
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 責任者
小規模多機能型居宅介護 介護支援専門員

1 会議参加者紹介

2 運営推進会議(小規模多機能型居宅介護)

利用状況・活動報告 他

Y 4月ですか、すはま会の方が見学に来られたそうで、感想を読ませて貰いました。景色の素晴らしさ、管理者も素晴らしい方だったみたいです。ぜひ帰りに見て頂ければ。

H 6名来られて感想を送って頂けました。

N 晴れる日は筑波山と富士山も見える時があります。ここの土地を選んだ理由は、この景色です。穏やかに過ごせるのではないかと思います。ぜひ帰りに見て頂ければ。

O 学校でもインフルエンザで学級閉鎖があるので十分に感染対策をしておさっていると思いますが、引き続きお願いします。

N まだ油断出来ないですね。引き続きしっかりとやっていきたいです。

K お泊りは平均何人いらっしゃるんですか。

H 現在は1日平均5名です。

K 5名以上は難しいのですか。

N 定員は1日9名受け入れ可能です。

K 通いサービスは何名ですか。

H 1日18名です。

O 18名定員ですか。

- H はい、現在平均18名です。
- N 小規模多機能型居宅介護からの活動報告をさせていただきます。
- H 感染対策について、基礎の手洗いから消毒までの研修を行いました。ブラックライトを用いて行い、爪や手の平が汚れていたのを再確認出来ました。水回りは特に菌が繁殖しやすいので拭き上げをしたり、手すり等は次亜塩素酸ナトリウムで拭き上げを行っています。
- 次にすはま会さんよりふくふくを見学したいとの事で6名見学されました。ぜひ採用させてい頂きたいです。
- N 感染の研修について報告させて頂きました。ふくふくでは研修計画に沿って座学と訓練を行う予定です。BCP対策も座学とALSOKさんの安否確認システムを活用して訓練していきます。
- 職員全員アプリを登録する事によって、例えば震度5以上で設定すると災害発生時に自動でメールが送信されるシステムです。一人一人「今勤務中です」等選んで管理者に職員の安否確認が確認出来るようになっていきます。5月に訓練を行います。また、職員のご家族も登録すれば確認できるようになります。どんな災害時にも利用者様を守れる様に行っていきます。
- Y ALSOKは有料ですか。ふくふく鹿嶋での計画を組んでいるんですか。それを元に行っているんですか。
- N はい、そうです。それにはまずは安否確認から始まると思います。在宅でのケアを中心に行っているのも、瞬時に確認できるシステムになっていますので今年度は取り組んでいきます。
- 小規模多機能型居宅介護で今年度の取り組みとしては、地域密着型のサービスなので地域との関わりを多く持ちたいと思っています。保育園等活動がある時はこれから声を掛けて行こうかと思っています。以前はサロンに出向いて利用者様を連れて一緒に活動していましたが、コロナの影響で現在一時中止しています。利用者様を含め、どんな活動が出来るか検討中です。ぜひ、鹿嶋地域で繋がりを持ってそんな活動があれば声を掛けてい頂きたいです。
- O どのサロンに行っていたんですか。
- H 宮中です。豊郷公民館でした。ここ3年くらいやっていないですね。
- Y また復活出来るのではないですかね。
- N そうですね。これから声を掛けていきたいと思っています。
- Y 行事が少なくなっていましたからね。
- N お祭りはコロナ前は毎年参加させて頂いていました。
- Y 地区の公民館、そういうところで出来たらいいですね。
- N 少しでも力になればと思っています。
- K お祭りっていうのはどういうのをしていたのですか。神輿とかですか。
- H 盆踊りとかです。
- N ふくふく鹿嶋で良かったと思って頂けるようなサービスを提供してい頂きたいと思います。